

県立図書館に配置した指導主事(司書教諭)の講師派遣事業

島根県 島根県立図書館

基本データ

所在地	島根県松江市 内中原町 52
職員数	35 人
うち司書数	26 人
蔵書数	881,421 冊
利用登録者数	38,235 人
年間貸出冊数	339,677 冊
(児童用図書貸出数 172,077 冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】連携

【活動のねらい】

- 学校図書館を活用した授業の推進のため
- 新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業を効果的に進めるため
- 学習の基盤となる「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」等の育成にもつながる

取組・活動の概要

【事業内容】

- 市町村教育委員会、小中学校の求めに応じた学校図書館活用に関する研修講師として、指導主事を配置し派遣する事業。
- 市町村教育委員会主催研修や校区内合同研修、校内研修を通じて、学校図書館活用の基礎、学校図書館を活用した授業例、校内研究授業等でのアドバイスなどを行っている。

【事業開始時期】平成 29 年 4 月

【配置職員】指導主事 1 名(教育指導課との兼務)

【対象】市町村教育委員会、小中学校等

【頻度】要請により随時

【時期】不定期 ※要請により随時

【平成 30 年度実績】

- 「松江市学校図書館担当者研修」(対象：司書教諭・学校司書・そのほか教員、主催：松江市教育委員会、参加人数：99 名)
- 「江津市学校図書館担当者研修(対象：管理職・図書館担当者・学校司書、主催：江津市教育委員会、参加人数：45 名)
- 「学校図書館担当者部会」(対象：学校図書館担当者・学校司書、主催：美郷町教育委員会、参加人数：10 名)
- 「大田市学校図書館活用教育研修会」(対象：管理職・図書館担当者・学校司書等、主催：大

田市教育委員会、参加人数：40 名)

- 「学校図書館活用教育研修会」(対象：司書教諭・学校司書・支援員・その他教員、主催：益田市教育委員会、参加人数：40 名)
- 「校内研修：図書館の環境整備」(対象：管理職・図書館担当者・学校司書、主催：江津市立渡津小学校、参加人数：3 名)
- 「校内研修：学校図書館活用教育研修」(対象：全教職員、主催：大田市立第二中学校、参加人数：29 名)
- 「出雲市学校図書館活用研修」(対象：司書教諭・学校司書・読書ヘルパー、主催：出雲市教育委員会、参加人数：66 名)

取組・活動の工夫や特徴

【特徴】

- 県内の小中学校の教職員を対象とした研修
- 個別の校内研修への派遣

【工夫】

- 研修内容については、主催者(担当者)と相談の上、実態に合わせた内容になるよう心がけている。

「主体的・対話的で深い学び」につながる

授業に学校図書館の活用を!

鳥根県立図書館がサポートします

指導主事(司書教諭)を、研修会に講師として派遣

派遣に関する費用は不要

こんな時に
ご相談ください

なぜ、図書館を活用
するのいいの? 校内研修、一人
では不実...

課題で図書館を使いといけ
れど、大変じゃないかな?

【市町村教育委員会主催の研修】
【中学校区内での合同研修】
【校内研修】【職員会の中での研修】
【各市町村の教育研究会での研修】

研修内容例 > *内容は相談に応じます。
・学校図書館活用の基礎・基本
・学校図書館を活用した授業の具体例の紹介
・校内研究授業でのアドバイス
・調べ学習で使う本の情報提供やミニワークショップ
・教職員への理解促進
・司書教諭と学校図書館の連携のアドバイス など
*なお、研修以外でもお困りの時は、電話等でのご相談
にも応じますので、お気軽にお声がけください。

平成29年度より、鳥根県立図書館に指導主事(司書教諭)が派遣されました。
学校図書館を活用すると、新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業を、効果的に進めることができることにも、学習の基礎となる「基礎能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」等の育成にもつながります。
ぜひ、市町村教育委員会や教育研究会、各学校で研修会を開いてみませんか?
小・中学校の教職員(学校司書・学校図書館支援員を含む)を対象とした研修会に、講師を派遣します。

*主に、これから学校図書館活用教育に取り組もうという小学校や中学校、市町村教育委員会の研修会を対象として考えています。

申込み・お問い合わせ

鳥根県立図書館
図書館支援課 地域支援係
担当指導主事 高藤美保

〒690-0873 松江市内中原町 52
TEL 0852-22-5730
FAX 0852-22-5728

派遣事業のチラシ

取組・活動の成果や今後の展望

- この派遣事業を利用できることで、市町村での研修や校内研修の実施のハードルが低くなったと思われる。特に、校内研修への派遣は、全ての教職員への研修ができるので、効果的である。
- 研修後には、「授業に図書館の資料を使った活動を取り入れていくことが、これからの子どもたちに求められる資質・能力の育成にとっても有効である」と感じられた先生方が多かった。
- また、実践してみようという意欲の高まりにもつながり、実際に取り入れたという事例も聞いている。
- 今後は、教職員への研修を継続しながら、地域の公共図書館との連携のさらなる強化を図ってきたい。

